平成24年度水質事故対応訓練について

日吉ダムでは、平成24年12月6日(木)に水質事故対応訓練を実施しました。 ダム湖及び流入河川に発生した油流出等の水質事故に対し、初動態勢の確立、情報 収集及び伝達経路の確認を行い、現地での的確・迅速な対応能力の向上を図るために 実施したものです。

訓練の内容

- ・水質事故発生時の緊急情報伝達経路の確認
- ・ダム貯水池内での廃油の不法投棄を想定して、作業船を用いたオイルフェンス の設置・撤去

油等の流出・拡散を防ぐためのオイルフェンスの設置訓練は、今回、ミノ谷橋付近(ダムサイトから約500m上流右岸)で実施しました。訓練開始(水質事故発生)から資材の積込み、現地でのオイルフェンス設置まで、目標の60分以内(約55分)で完了することができました。

平成24年度訓練状況写真



管理所での資材積込み状況



オイルフェンス準備中(世木林)



オイルフェンス曳航中



オイルフェンス設置完了

幸いにも、日吉ダムにおいては、平成22年2月9日以来、水質事故は発生していませんが、今後も引き続き、迅速で的確な水質事故対応ができるように努めてまいります。